

つくばで輝く研究者

TANG Jie 唐捷さん

国立研究開発法人 物質・材料研究機構エネルギー・環境材料研究拠点先進次元ナノ材料グループ・グループリーダー
NIMS認定ベンチャー(株)マテリアルイノベーションつくば取締役



NIMSの実験室前で

中国・北京出身。中国清華大学卒業。大阪大学大学院基礎工学研究科博士課程修了。1993年博士号(理学)取得。同年科学技術庁金属材料技術研究所(現国立研究開発法人物質・材料研究機構=NIMS)に入庁。主席研究員を経て、06年より一次元ナノ材料グループリーダー。05年より米ノースカロライナ大学兼任教授。07年より筑波大学物質材料工学専攻連携大学教員、現在、同教授。17年にNIMS認定ベンチャー(株)マテリアルイノベーションつくばを起業。



グラフェン電極膜の作製

《知識も思も社会に還元》

金属材料技術研究所(現NIMS)に科学技術庁初となる外国人研究職公務員として入庁。「NIMSでは、実用化されて初めて「材料」という

考え方があり、同校の清華大学の教えでもある「知識を社会に還元する」に通ずる実用化を重視する志向が共通して、軸がぶれずに研究に邁進できました。日本語ができない状態でも来日するも、ひらがなから学んで高度な専門用語まで体得した努力の人。周囲に助けられて今があります。次は私が恩返しを。日本における中国人研究者の先駆者は、日本と中

使われてこそ研究

20年の成果が実用化目前

国の研究者の架け橋としても奔走している。

《髪の毛の10万分の1の世界》

1nm(ナノメートル)は髪の毛の約10万分の1。ナノ材料と言われる粒子状の物質や構造体をもつ物質、その中でも炭素原子が六角形に結びついている原子1個分の薄い膜グラフェン)は、世の中の材料の中でもっとも優れた特性を持つ。強度が高く、熱を通しやすく、室温で電子の移動しやすさがあらゆる物質の中で最も高い。その性質を利用して「急速充電蓄電デバイス」は、国のプロジェクトで基礎研究を実施。企業との共同研究を経て、社会に普及するため17年に自ら取締役を務めるベンチャーを起業し、早急な実用化に王手をかける。

《幼少期の夢を実現》

清華大学教授の両親の背中を追って、家族全員が研究の道へ。学校から帰ると毎日外で遊ぶ活発な幼少期を過ごし、学習塾とは無縁の生活も「勉強は好きで」。周囲から明るく楽しいと評され、

友達に囲まれて伸び伸びと過ごした学生時代の夢は「自分で発明したもので社会に貢献すること」。高い技術を求め来日して約30年、その夢を掴むまであと一歩に迫っている。

つくばの暮らし

母親と中2の娘との3人暮らし。つくばで出会い、現在はアメリカで大学教授を務める夫は休暇ごとにつくばに帰省する。つくばは研究者が多く刺激的な街。親切な人が多くママ友にはさまざまな面で助けられています。つくばの教育を受けて育った娘は友達に恵まれて学校生活を満喫中。子どもたちの学力レベルはとも高いいと思います。買い物も便利で公園などの緑が豊か。子どもが巣立、年をとっても夫と2人でつくばで暮らし続けたいと思っています。



NIMS納涼祭にグループで出店した水餃子屋前で、娘と